

福祉



NO.24
平成21年5月7日発行



ランチボックスによる給食サービス

なずな会お祭り弁当▶



主な内容

- 会長・事務局長あいさつ…………… 2
- ボランティアの輪…………… 3
- 無料法律相談・心配ごと相談所…………… 4
- 飛騨市であい・サポートセンター…………… 5
- であいイベント・元気確認ポストカード…………… 6

発行 / 飛騨市社会福祉協議会 〒509 - 4221 飛騨市古川町若宮二丁目1番66号 古川町総合会館内 TEL <0577> 73 - 3214
印刷 / 毎日印刷社 〒506 - 1161 飛騨市神岡町船津1152番地1 TEL <0578> 82 - 0447

*この機関誌は、赤い羽根共同募金の配分により発行しています



地域で安心して暮らせる日々を



飛騨市社会福祉協議会
会長 山本 美春

飛騨市社会福祉協議会が誕生してから六年目を迎えました。合併当初はそれぞれ四町の福祉事業の実態に差異があり、実践活動に若干の戸惑いもありましたが、しかし長い年月つちかつてきましたそれぞれの地域の特性ですから、合併後も生かしながら福祉活動を推進しています。

一つ一つの事業がマンネリ化しないためにも、地域のニーズを的確にとらえながら、年々中味の濃いしかも満足感が得られるよう活動を実践してまいりました。

今、飛騨市の少子高齢化が急速に進行している中で、地域の高齢者や一人暮らしの方が特に日頃の生活に不安や心配ごとが多くあることでしょう。こうした実態を少しでも解消して安心して暮らせるために、飛騨市では「ぬくもりとやさしさが誘う

安心の町づくり」を基本の柱に、一、利用しやすい福祉サービスの実現、二、地域住民による支え合いの仕組みづくり、三、暮らしを支える環境づくりを基本目標に、5カ年計画で市役所や社会福祉協議会・各種関係団体の皆さん方と手を取り合って、どうすることがこの理念目標に近づけるのか、試行錯誤しながら事業実践に努めています。

日ごろは民生児童委員を始め福祉委員、福祉協力員、各種ボランティア団体の皆様、であいさポーター、心配ごと相談員、区長会、町内会、各公民館、自治会、振興会、小中高校等多数の方々に献身的なご支援ご協力いただき感謝とお礼を申し上げます。

又、共同募金（赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金）には、今日の不安定・不景気の時勢でありながら、多くの浄財を賜わり、市民の皆様方の温かい善意とご協力を重ねてお礼を申し上げます。

「誰もが住みなれた地域で安心して充実した日々が」送れるよう市民皆様方の一層のご理解ご支援をお願い申し上げます。

就任のごあいさつ



飛騨市社会福祉協議会
事務局長 田口 吉彦

例年になく降雪量の少なかった今年の冬も終わりを告げ、山々の木々はいつになく早い春を迎えようと、新緑の息吹を感じさせる季節となりました。

さて、このたびの飛騨市人事異動によりまして田中前事務局長の後任として、飛騨市社会福祉協議会事務局長に就くことになりました。社会福祉協議会という新しい視点に立った職場で、地域福祉の推進に微力ではございますが努力して参りますので、前任者同様よろしくお願い申し上げます。今日の少子高齢化のなかで社会福祉の重要性を考えると、責任の重大さを大きく感じているところですが、どうか市民の皆様を始め関係各位の一層のお力添えをぜひお願いいたします。

ご承知のとおり飛騨市社会福祉協議会では、市と連携・協働して地域

福祉を推進するための具体的な行動計画「飛騨市地域福祉活動計画」を策定しております。市と社会福祉協議会が車の両輪となつて、福祉施策を推進していくことを目指しております。高い山々に囲まれた広大な地域と、少子高齢化率の高い飛騨市において、市民の期待にこたえられる福祉を進めるには多くの課題がありますが、地域福祉を推進する中核的な団体として、地域福祉活動計画に掲げる「笑顔とありがとうの心で広げる地域支えあい」の基本理念の達成に向けて、市や民生委員児童委員さんを始め関係団体と連携を密にしながら、きめ細かく地域の実情に即した福祉事業に取り組んでいきたいと考えています。

さて、いま社会経済の状況は大きく変化し先行き不透明な時代に入っています。福祉を取り巻く環境も例外ではありません。しかし如何なる時代においても地域福祉の推進に取り組む、市民の期待に応え信頼される飛騨市社会福祉協議会を目指して努力いたしますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどお願いし、就任のご挨拶といたします。

ボランティアの輪



飛騨市内の
ボランティア団体
を紹介します

●●● ランチボックスって何の会？ ●●●

ランチボックス会長 新井 學

ようこそお聞きくださいました。私たちの会は給食サービスの配達ボランティアの会で平成11年5月に発足、毎月1～2回、年回約1,700食余を高齢者にお届けしております。私たちは飛騨市ボランティア連絡会に所属し、会員39名で組織しております。理念は地域における福祉の増進を図ることを主目的とし活動を進めているものであり、所属する諸団体と連携し活動しております。ただ弁当を届けることだけでなく、直接お会いし元気かな…マメかな…と声をかけ、限られた時間のなかでコミュニケーションを図ることで安否確認、相手に勇気と元気づけをすることも重要な役目でもあります。基本的には二人一組のペアで配達を行っております。年間5回～6回古川小学校、古川西小学校、古川中学校、吉城高校の児童・生徒にも参加いただくこともあり、そんな時のお年寄りの様子はまさに様変わり、孫にでも会ったかのような、私たちにも熱いものを感じる事もあります。私たちの会も諸行事に積極的に参加し、ボランティア意識の高揚や、仲間との交流を一層深めていかなければならないと思いつつも、気持ちと行動が必ずしも一致しない現状に反省すること多々、決して無理なく協力いただける会員の皆様方に感謝しております。おれもやってみようか…と思われる方はぜひ参加してください。

今次社会情勢、経済状況、更には暮らしが悪化の一途をたどっているなか、我々のボランティア活動が未曾有の危機に少しでも役立つことを念じ地道に活動することこそ今の社会に求められているものでなだろうか。

●●● 神岡町赤十字奉仕団 ●●●

神岡町赤十字奉仕団団長 仲表久男



昭和56年9月、町内アマチュア無線有資格者有志が、公共の電波を使って広く社会に貢献できたなら、との考えから北吉城地区無線通信奉仕団（仮名称）として結成し、関係官庁にその旨陳情、要望する中で、昭和58年3月日本赤十字社岐阜県支部神岡町地域奉仕団として、飛騨地区町村の中では初めての赤十字奉仕団体として認可発足、下部組織として無線分団、寺林分団の二分団制となってから今年で25年目を迎えます。主な活動として、

ねたきり、一人暮らしの高齢者家庭訪問、給食弁当配達を始め、献血、公共老人ホームの清掃作業、行事のお手伝い等、又、秋のスポーツ最大の行事である、山之村だいこんマラソン大会の通信支援そして飛騨市防災訓練は、非常通信訓練、非常食炊き出し等にも参加し大規模災害発生時に少しでも役立つ様務めて居ります。「備えあれば憂いなし」の諺通り日ごろの訓練が大切であるをモットーに、今後も活動したいと思っております。団員不足を補うためにも、現在奉仕団スタッフを募集中です。どうか私共日赤奉仕団活動の趣旨をご理解いただき、ぜひ多くのご応募を心からお待ち致しております。

● お問合せ ●

飛騨市社会福祉協議会
tel 0577-73-3214

*お気軽にお電話下さい



飛騨市社会福祉協議会には、たくさんの登録ボランティア団体があります。ボランティア活動に参加してみたい…、どんなボランティアがあるのか知りたい…など、ボランティア活動に興味をお持ちの方はお問合せ下さい。

弁護士による無料法律相談

無料法律相談は、日常生活上での法律に関わるすべての問題に専門の弁護士が相談に応じています。相談には予約が必要です。飛騨市社会福祉協議会までお問い合わせください。

- 相談日 6月18日(木) <会場> ハートピア古川
- 相談日 7月16日(木) <会場> 神岡町福祉会館
- 時間 午後1時30分～4時30分 (1回あたり6名まで)
- 相談員 阪下 六代 弁護士
- 相談料 無料 **要予約**

<申込み> 飛騨市社会福祉協議会
tel 0577-73-3214
*お気軽にお電話下さい(担当:船坂)



飛騨市心配ごと相談所

『日ごろの悩みごと、ご近所の困りごと、どこに相談していいのか分からない…。』
飛騨市心配ごと相談所では、そんな心配ごとを解決する手助けをいたします。相談員は民生・児童委員、行政相談員、人権擁護委員です。(相談日によって変わります。)
お気軽にご相談下さい。秘密は厳守いたします。



月日	開設時間	開設場所	相談員	
5月	8日(金)	午後6時～午後8時	神岡振興事務所 第3会議室	中齋 正己・古宿紀美子
	10日(日)	午前10時～正午	ハートピア古川 相談室	吉野 弘子・廣田 雅子・牛丸 秋恵 下出 弘幸・人権擁護委員
	13日(水)	午後7時～8時30分	羽根地区公民館	松井 新吉・西 良一
	15日(金)	午後1時～午後3時	宮川町保健センター	若田 静壽
	24日(日)	午前10時～正午	神岡振興事務所 第3会議室	野口 俊介・臼井 京子
6月	25日(月)	午後1時30分 ～午後3時30分	ハートピア古川 相談室	吉野 弘子・野村貴美子・牛丸 秋恵 下出 弘幸・人権擁護委員
	10日(水)	午前10時～正午	ハートピア古川 相談室	望月 聖子・中川 徹哉・下出 弘幸 人権擁護委員
		午後7時～8時30分	河合町友雪館	政木 茂・岡崎 富男
	12日(金)	午後6時～午後8時	神岡振興事務所 第3会議室	中齋 正己・橋本 征子
	19日(金)	午後1時～午後3時	宮川町保健センター	宮前 久衛
	25日(木)	午後1時30分 ～午後3時30分	ハートピア古川 相談室	望月 聖子・中川 徹哉・下出 弘幸 人権擁護委員
28日(日)	午前10時～正午	神岡振興事務所 第3会議室	邑上 裕・沖 泰子	



この4月から「飛騨市結婚相談所」の名称を「飛騨市であい・サポートセンター」に改めました。結婚を希望される方々に、より多くの出会いの機会を提供したい、相談しやすい場所でありたい、との願いを込めています。

当センターでは、飛騨市社会福祉協議会から委嘱されたサポーターが古川センター10名、神岡センター6名の体制で活動しています。昨年度は、両センター合わせて58回の定例相談日を設けて結婚相談に当たった他、お見合い相手の紹介、出会いイベントや独身男性研修などを行いました。

17年度頃までは合わせて80～90名の登録者がありましたが、昨年度は60名と減少する傾向にあり、特に男性の登録者に対して、女性の数があまりにも少ないのが、悩みの種となっています。このため、今後は周辺地域との広域連携等を図っていく必要性を感じています。

また、交際相手を自らの意思で探していただくために、出会いイベントもできるだけ多く企画し他地域・団体にも開催を働きかけていきたいと思えます。さらに、折角のこうした機会への参加を効果あるものにするため、男性研修に力を入れるとともに、今年度は初めての試みとして、女性にも研修を受けていただく準備を進めています。

さて、最近「コンカツ」なる造語が新聞紙上やテレビ番組で目につきます。「就職活動」を「就活（シュウカツ）」と略すように、結婚相手を探すための活動―「結婚活動」―を「婚活（コンカツ）」と表現するのだそうです。これは、未婚率の上昇、晩婚化の進行が示すように、結婚したくても結婚できないという世相を表しているものと思われま。

このような情勢の中で良き伴侶に巡り会うためには、自分を磨き、積極的に出会いを求める行動力が必要です。です。私たちサポーターは、こうした皆さんの努力を精一杯後押ししたいと考えています。

飛騨市であい・サポートセンター

「結婚をしたいけど、出会いがない」「今年こそは…」とお考えの皆さんに、お気軽に相談していただけるように、『飛騨市であい・サポートセンター』を開設しています。

TEL0577-73-6483 (古川相談日のみ)

詳しい内容につきましては飛騨市社会福祉協議会

TEL0577-73-3214までお問合せ下さい。



ハートピア古川

月	日	相談時間・場所
5月	9日(土)	午後1時30分～午後4時(相談室)
	15日(金)	午後6時～午後8時(相談室)
	23日(土)	午後1時30分～午後4時(相談室)
6月	13日(土)	午後1時30分～午後4時(相談室)
	16日(火)	午後6時～午後8時(相談室)
	27日(土)	午後1時30分～午後4時(相談室)

神岡振興事務所

月	日	相談時間・場所
5月	13日(水)	午後1時～午後4時 (第1会議室)
	24日(日)	午後6時～午後8時 (第1会議室)
6月	3日(水)	午後1時～午後4時 (第1会議室)
	21日(日)	午後6時～午後8時 (第1会議室)

* 相談日には、なるべく御本人がお出掛け下さい。
秘密は厳守します。お気軽にご相談下さい。

アロマで愛されモード  香りがおすずスイートな恋

＊ **センスアップセミナー**

自分を磨けば、だんだん自分に自信がついてくる。
外見、内面トータルの自分磨きをしてみませんか？

女性限定セミナー

6月12日(金) 19:30~
古川町総合会館

- 外見力** ~大人のおまじない~
「パワーストーンで小物づくり」
- 内面力** ~幸せをみつけたい!~
「恋を招く恋愛カセミナー1・2・3」



男性限定セミナー

6月11日(木) 13日(土)
19:30~ 古川町総合会館

- 外見力** ~恋のツールは上手に使う~
「携帯メールレッスン1・2・3」
- 内面力** ~高感度アップ120%の秘訣~
「第一印象は30秒で決まる」
~恋のお悩み相談~
「恋愛カウンセリング」

カップリングパーティー開催

6月14日(日) 10:00~
飛騨ハイランドホテル
~高原のホテルで見つける初夏の恋~
バターゴルフ・オリジナルのアロマ
づくりも楽しそう!

応募資格 25歳以上・独身の方 (男女各10名定員)
参加費 男性 5,000円 女性 3,000円
※開催2日前からキャンセル料が発生します。
申込方法 住所・氏名・電話番号・年齢を記入しFAX
またはメールにてお申し込みください。
応募締切 6月1日(月)定員になり次第×切りとなります。

飛騨市社会福祉協議会 tel 0577-73-3214 fax 0577-73-0711
e-mail:hidasyakyo@cocoa.ocn.ne.jp

募集

毎週あいさつと
あたたかい絵手紙の届くやさしい暮らし

**元気確認ポストカード
往復便事業**

飛騨市社会福祉協議会では元気確認ポストカード事業を実施しています。
郵便事業株式会社様の協力を得ながら、毎週(水曜日、金曜日)飛騨市社会福祉協議会から往復はがきを発送し、郵便局員から利用者へ直接手渡しすることで元気確認を行っていくものです。
詳しい内容は、飛騨市社会福祉協議会までお気軽にお問い合わせください。

**対象 75歳以上の
一人暮らし高齢者**



<お問合せ>
飛騨市社会福祉協議会
tel 0577-73-3214

*お気軽にお電話下さい

寄付御礼

飛騨市社会福祉協議会にご寄付いただきありがとうございます。皆様から頂戴した貴重な浄財は、地域福祉のために有効に活用させていただきます。(平成二十一年三月二十一日~四月十五日受付分)

匿名 様(神岡町)	一、	円
J A 飛騨職員組合高原支部様(神岡町)	三五、	円
清水 昭南 様(河合町)	一、	円
宮田 裕恵 様(神岡町)	三、	円
古川町自治功労者会	八六、	一七円

臨時職員紹介

よろしく願います



山越和代

今年度より飛騨市社会福祉協議会に勤めさせていただきますことになりました、山越和代と申します。昨年度までは保育士として飛騨市の保育園に勤めさせていたため、子ども達の笑顔の中で過ごしておりました。まだまだ慣れない毎日ですが、飛騨市に指導いただきありがとうございます。飛騨市の皆様の笑顔がひとつでも多く見ることが出来るように、微力ながらも一生懸命努めていきたいと思っておりますので、何卒よろしくお願い致します。